取扱説明書 更新情報

更新時期	更新ページ	更新箇所
2014 年 1 月	2 ページ	動作確認済 OS
2014 年 1 月	20 ページ	使用上の注意
2015 年 3 月	9 ページ	注意表記

取扱説明書

品番 74177002

本品はアウトドアレジャーにおける動画及び静止画を撮影するための家庭用小型カメラです。反社会的行為や犯罪行為を目的としては絶対に使用しないで下さい

YADEN

LOGOSACTION EZ CAM・mini

LOGOSアクションEZカム・mini

M-K

目次

はじめに
- 仕様詳細・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1～P2
- 最新仕様情報のご案内・・・・・・・・・・・・・P2

基本
- 各部位の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・P3
- 電源のON・OFF・・・・・・・・・・・・・・
- メディア（メモリーカード）のセット・・・P4
- モニター表示の説明・・・・・・・・・・・・・
- カメラの充電方法・・・・・・・・・・・・・・P5

操作
- モードの切り替え方法・・・・・・・・・・・・P6
- カウンター表示の説明・・・・・・・・・・・・
- 動画の撮影方法・・・・・・・・・・・・・・・P7
- 静止画の撮影方法・・・・・・・・・・・・・・
- 再生方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・P8
- データの削除方法・・・・・・・・・・・・・・P9

アタッチメント
- 防水ハウジングの使い方・・・・・・・・・・P10
- バイクマウントの使い方・・・・・・・・・・P11～12
- 連結ユニットの説明・・・・・・・・・・・・P13
- ヘルメットマウントの使い方・・・・・・・P14～15
- サーフボードマウントの使い方・・・・・・P16～17

注意
- 故障かな？と思ったら・及び使用上の注意・P18
- 使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・P19～20

サイズ	4.9×2.4×3.3cm
本体重量	27g
充電方式（プラグ形状）	USB充電（Mini-B）
USBポート（パソコン側）	USB 2.0
静止画（画素数）	500万画素（2592×1944） 130万画素（1280×1024）
画像保存形式	JPEG
動画（ピクセル）	HD：1280×720（30fps） VGA：640×480（60fps）
動画保存形式	AVI
手ぶれ補正	デジタル手ぶれ補正
ホワイトバランス	オート
防水性能（ハウジング使用時）	3m（IPX8）
対応メディア	MicroSDHC（32GBまで） Class4～10対応（10推奨）
目安充電時間	約2時間
目安使用時間	約60分（モードにより異なる）
使用可能気温	約−10～40℃
付属アクセサリー	●防水・防塵ハウジング（3m） ●ヘルメットマウント ●ヘルメットベルト●バイクマウント ●サーフ（スノー）ボードマウントセット （3Mスティッカー含む）●USBケーブル ●3Mスティッカー（予備）2枚
ジョイントの種類	スライドAタイプ

対応するパソコンスペック				
	動作確認済OS	Windows2000、XP、VISTA、Windows7、Mac OS X10.0以上		
	CPU	Intel Pentium III 667MHz以上or同等性能CPU	音声・映像	DirectX8以上
	内蔵メモリ	512MB以上	CDドライバー	4倍速以上
	ハードディスク	1GB以上のフリースペースが必要	その他	USB1.1 or USB2.0ポート

本品をお求めいただき誠にありがとうございました。

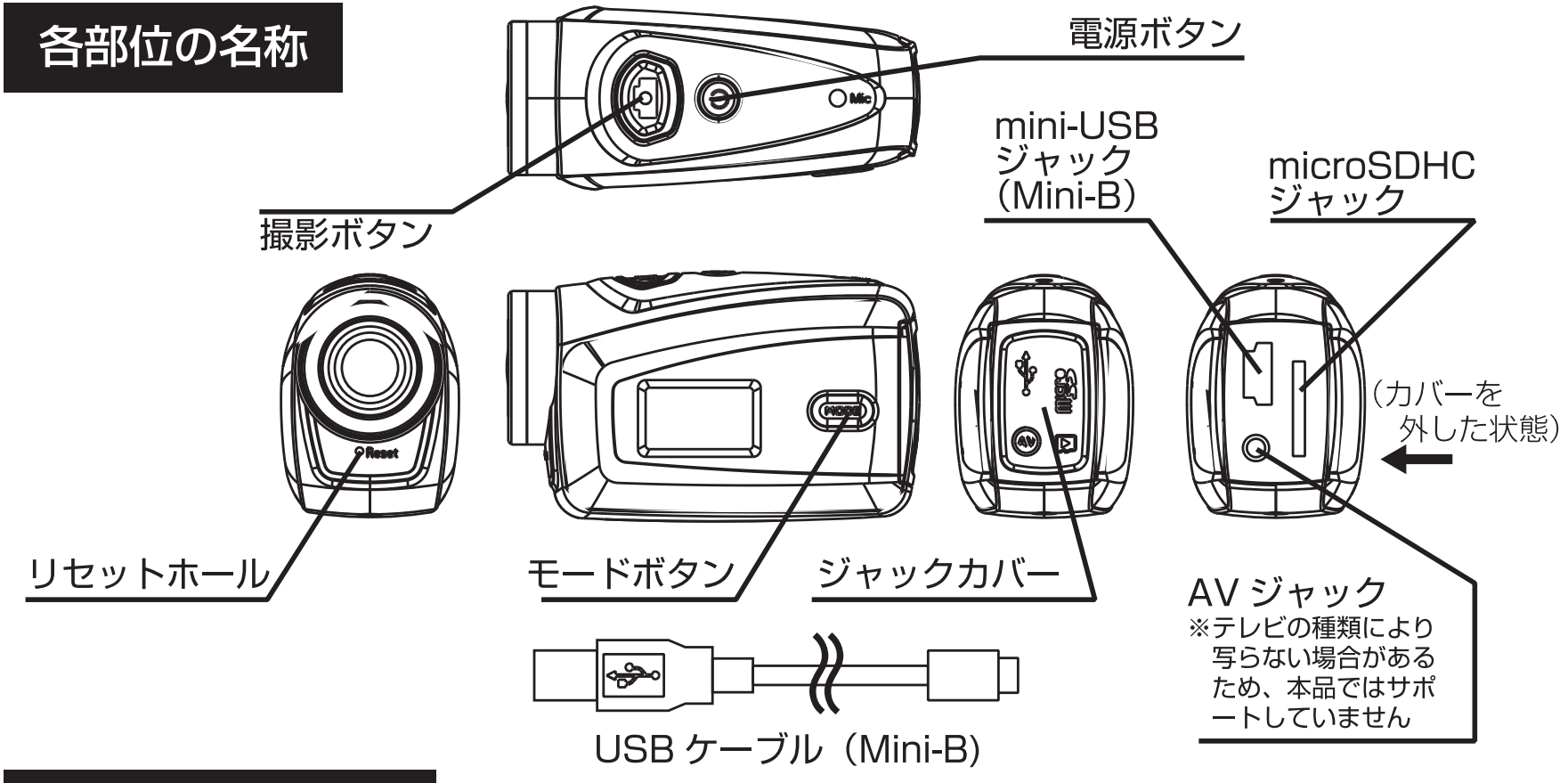
ご使用に際して、初めに本書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
尚、仕様は予告なく更新される場合があります。本書の情報は 2013 年時点のものです。
最新説明書と更新箇所のご案内は下記 QR コード及び URL からご覧いただけます。
また、使用されている画像やイラストは実物と異なる場合があります。ご了承ください。

最新説明書はこちら

スマホやタブレットは
この QR コードを
読み取ってください
下記 URL からも確認
できます

http://www.logos.ne.jp/new_webcatalog/pdf/2000.pdf

各部位の名称



電源の ON・OFF

電源ボタンを４秒押し続けると→ON

電源ボタンを４秒押し続けると→OFF

注意！電源 ON の直後に自動的に OFF になる場合は、充電が空の状態です。電源を OFF にした状態で充電を行い、充電完了後にご使用ください。

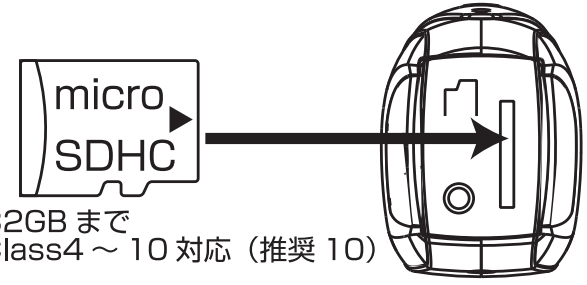
注意！電源 ON の状態で約３分間何もしなければ、電源は自動的に OFF になります。

メディア（メモリーカード）をセットする

カメラの
電源 OFF ▶

注意！メディアは付属していません。必ず市販のメディアをご購入ください。

メディアの向きに注意！
（ジャックカバーに向きが刻印されています）



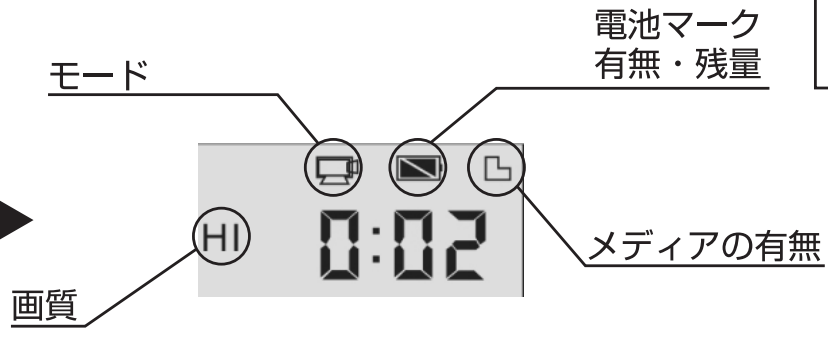
32GB まで
Class4 ～ 10 対応（推奨 10）

※奥までしっかりと差し込む。
※抜く時は再度奥まで押しこむと
バネの力で出てきます。

注意！使えるメディアは microSDHC の 32GB までです。
64GB は使用できません。
注意！ Class は 4 ～ 10 に対応しますが、Class10 を推奨します。
4 や 6 の場合、転送速度が遅いため、スムーズな再生ができなかったり、操作時のフリーズを引き起こす場合があります。
注意！メディアの抜き差しはカメラの電源を OFF にしてから行ってください。メディアとカメラの破損に繋がります。
注意！メディアの向きに注意してください。破損に繋がります。
注意！メディアの使い回しは禁止です。必ず新品を使用すること。誤作動やフリーズの原因となります。

モニター表示の説明

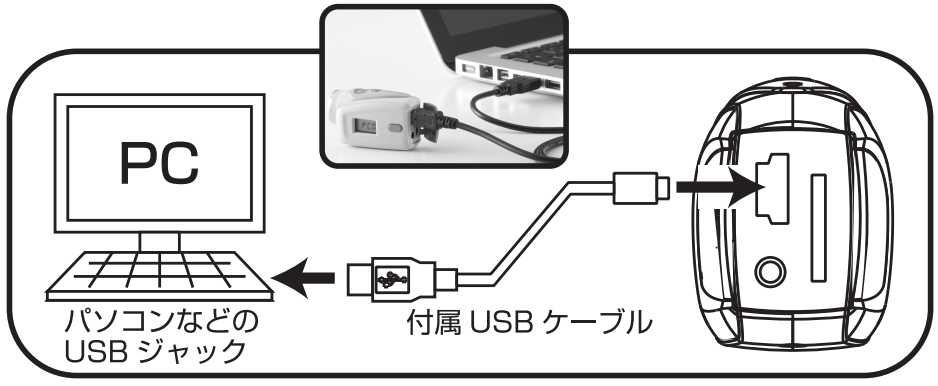
カメラの
電源 ON ▶



まず初めに → カメラに充電する

充電方法

カメラの
電源 OFF



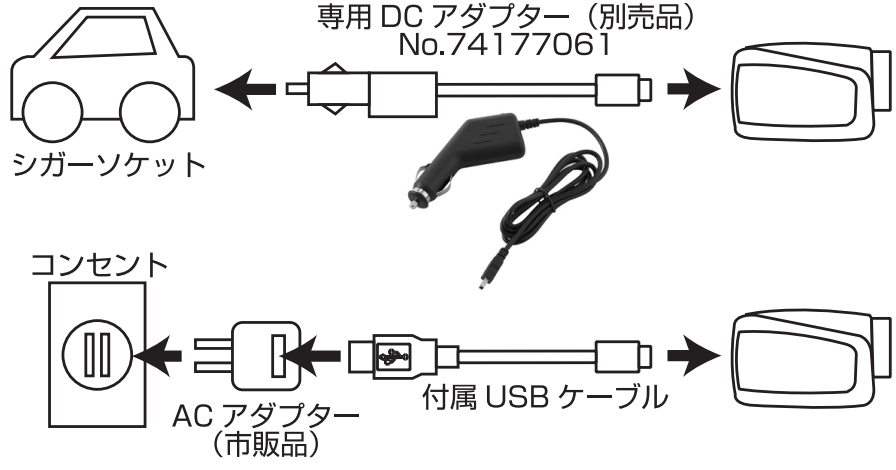
充電開始
モニターの電池
マークが点滅します

充電目安時間：約２時間

電池マークが点灯に
変われば充電完了

注意！ USB コードの接続は、必ずカメラの電源を OFF にしてから行ってください。
注意！充電ケーブルは最後までしっかりとジャックに差し込んでください。
注意！充電中は操作及び撮影ができません。ご注意ください。

市販や別売の
アダプターがあれば
コンセントや
車からも充電 OK!



別売専用 DC アダプター

No.74177061
アクション EZ・DC アダプター

注意！販売が終了している場合もあります。

注意！充電中は撮影できません。

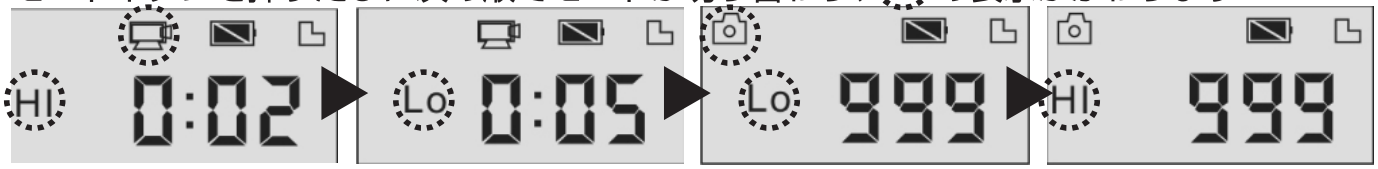
操作方法

（充電中は操作できません）

モードを切り替える

モードボタン

モードボタンを押すたびに次の順でモードが切り替わり、○の表示がかわります



動画：高画質
HD:（広画角）
1280×720(30fps)

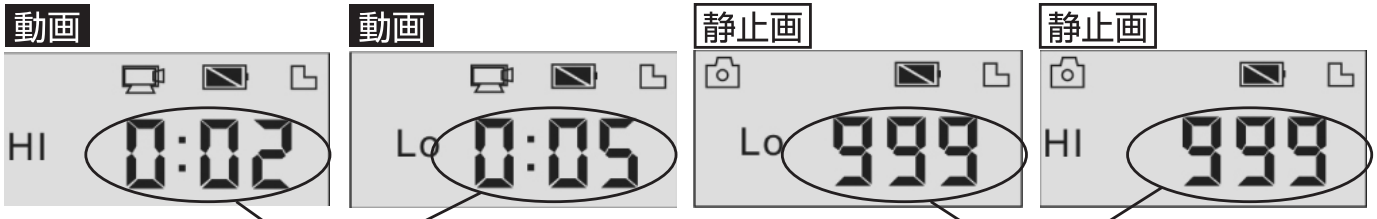
動画：低画質
VGA:
640×480(60fps)

静止画：130 万画素
1280×1024

静止画：500 万画素
2592×1944

※（広画角）：広い画角で撮影できます

カウンター表示の説明



メディアの残量（録画可能時間）
撮影中の表示：録画時間

メディアの残量（撮影可能枚数）
999 の表示は、999 枚以上撮影可能を意味します。

注意！録画可能時間・撮影可能枚数に関係なく電池残量が無くなるとその場で録画 (撮影) が終了します。

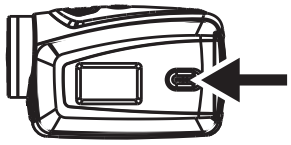
注意！メディアの残量が無くなると撮影は行えません。

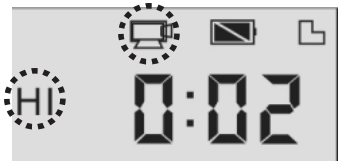
注意！カウンターの時間及び枚数は、あくまで目安です。ご注意ください。

動画の撮影

注意！長時間撮影の場合、撮影中のデータファイルが約４GB に達した時点で、新たなデータファイルに切り替わって継続録画されます。

電源 ON ▶ モードボタンで動画に切り替え

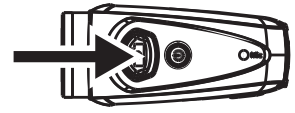




動画：HD:1280×720(30fps)

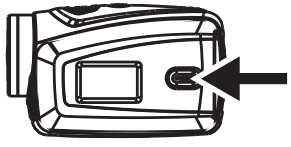
動画：VGA:640×480(60fps)

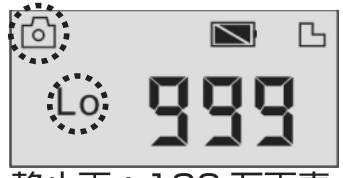
▶ 撮影ボタン START ▶ 撮影ボタン STOP



静止画の撮影

電源 ON ▶ モードボタンで静止画に切り替え

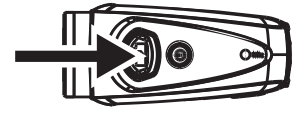




静止画：130 万画素 1280×1024

静止画：500 万画素 2592×1944

▶ 撮影ボタン 撮 影

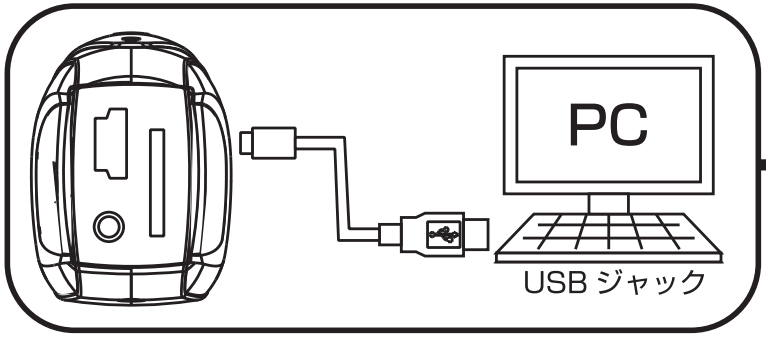


再生（確認）方法

注意！ PC の機種や OS によっては下記操作と異なる場合があります。
詳しくはパソコンの説明書もご覧ください。

再生方法① PC（パソコン）とつないで再生

カメラの電源 OFF



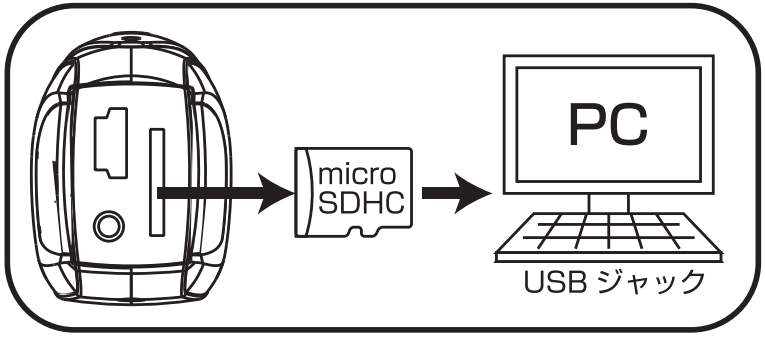
カメラの電源 ON

PC が自動的にメディアを開く場合は、フォルダを開きその中の DCIM フォルダを開き、データを選んで再生する。自動的に開かない場合は、PC 内の「マイコンピューター」などからメディア（リムーバブルディスク）を探して再生してください。

PC がメディアを読み込まない場合は・・・・・
別の USB ジャックにケーブルを差し込む。
それでもダメな場合は再生方法②を実行する。

再生方法② メディアを取り出して再生

カメラの電源 OFF



microSDHC 対応のジャックを備えていない PC は、市販のアダプターを使用してメディアを読み込んでください。

注意！再生には予め動画再生ソフトが PC（パソコン）内にインストールされている必要があります。

●動画が再生できない場合・・・

注意！動画の保存データ形式は AVI です。再生ソフトやスマホ（タブレット）の種類によって再生できない場合があります。その場合は一般的な「ファイル形式変換ソフト」を使用して形式を AVI から MOV 等の対応可能形式に変換して再生してください。スマホやタブレット等は一般的な AVI 再生アプリを使用する事も方法の１つです。尚 PC の機種や OS によっては、再生できない場合もございます。

●動画がスムーズに再生されない　●音と映像がずれる　　場合・・・

○PC（パソコン）の処理速度が遅い可能性があります。PC の処理速度が遅いとスムーズな再生を妨げたり音声と映像のズレにつながりますので、処理速度の速い PC をご使用ください。
○PC のハードディスクにコピーしたデータを再生してください。
○microSDHC カードの CLASS が４～６の場合は、Class10 にすることで解消する事があります。

注意！本品は超小型化を実現するために機能を絞り込んでいます。日時表示機能もサポートしていない機能のため日時設定は行えません。そのため PC などに表示される日時は、実際と異なる日時が表示されます。データに撮影日時を明記されたい場合は、PC 表示状態にてファイル名として日時を入力ください。

注意！特殊な環境で使用される特性上、風切り音などを和らげるために製品の音声は小さく設定しています。そのため会話などの録音は困難とお考えください。

データの削除方法

メディア内の動画・静止画データを削除する場合は・・・

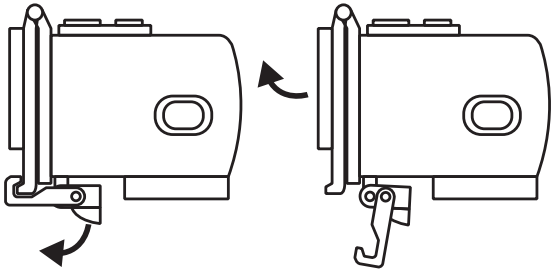
削除方法①　PC（パソコン）の画面上で、メディア内の DCIM フォルダを開き削除する。
（フォルダごと一括削除ができます）

削除方法②　カメラの動画モードの状態で、モードボタンを約５秒長押しするとメディア内の全データが削除されます。

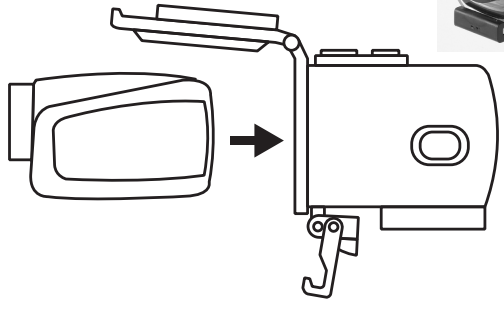
注意！一度削除されたデータは復元できません。削除の際は注意深く確認の上、実行してください。

防水ハウジングの使い方 水の中や側で使う

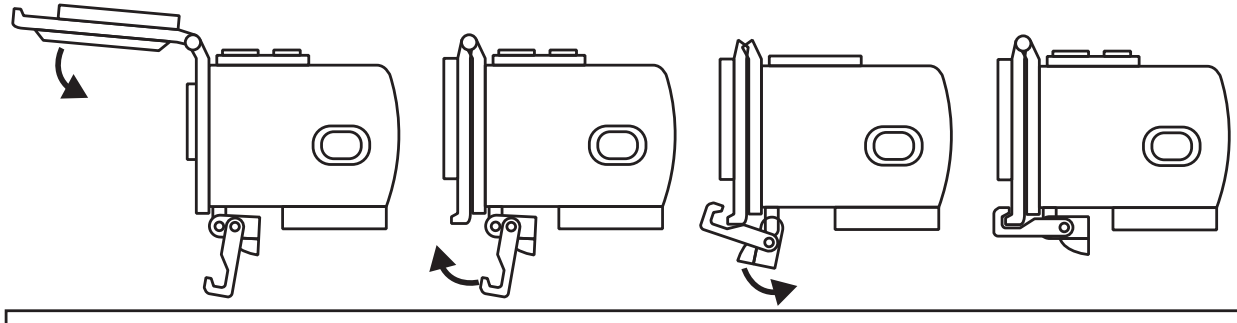
①蓋を開ける



②カメラを入れる



③蓋を閉める



注意！防水性能は IPX8 の 3m 防水となっておりますが、防水を保証するものではありません。パッキンや可動部の劣化や 1 粒の砂や毛髪 1 本でもパッキンに付着すると、水漏れの原因になります。
注意！海水が付着した場合は、ヒンジ等の金属部位の腐食やカメラの故障に繋がりますので、使用後速やかに真水で綺麗に洗浄し、水分をよく振り落としてから乾かし、完全に乾いた状態で保管してください。

3M スティッカー

付属の円形 3M スティッカーは好きな大きさに切り取ってカメラを直接貼り付けることもできます。

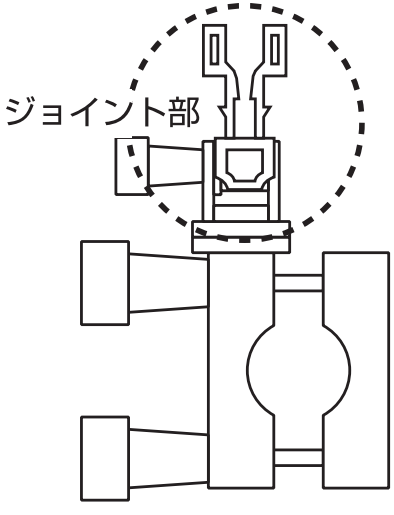
注意！落下する恐れがありますので、必ず落下しても良い状況でのみご使用ください。

注意！防水性能は防水ハウジングにセットしたときのみ有効です。ハウジング無しでは絶対に雨や水などがかからないようにご使用ください。
注意！その高い密閉性により、低温時や水中ではハウジング内との温度差で曇りやすくなります。市販の曇り止め剤の使用や電源をこまめに切ることをお勧めします。

バイクマウントの使い方 自転車・バイクに取付ける

バイクマウントの構造

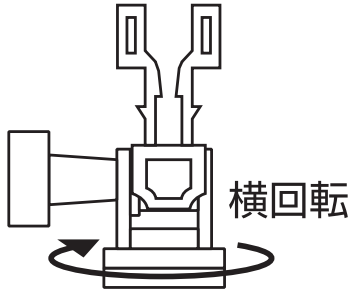
ジョイント部は
横回転と縦回転ができます



注意！ナットが外れた場合は紛失にご注意ください。

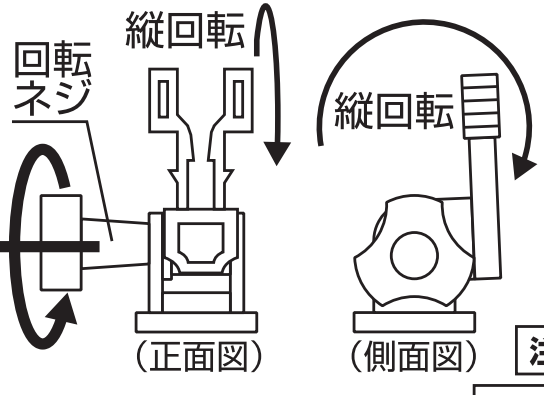
横回転は

そのまま回して回転
※少し力を入れて回転



縦回転は

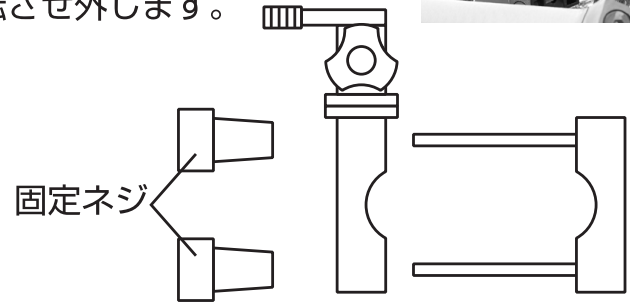
回転ネジを緩めて回転



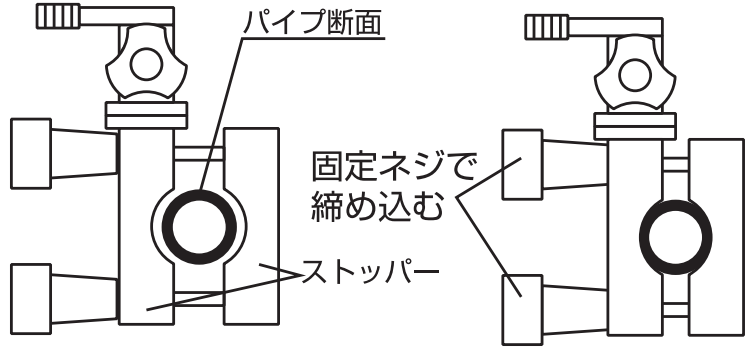
注意！回転ネジが空回りする際は、右図のように持ち手を引きながら回してください。

バイクに固定する方法

①固定ネジを反時計回りに回転させ外します。



②ストッパーの間にパイプを挟み、再度固定ネジで締め付けて固定します。



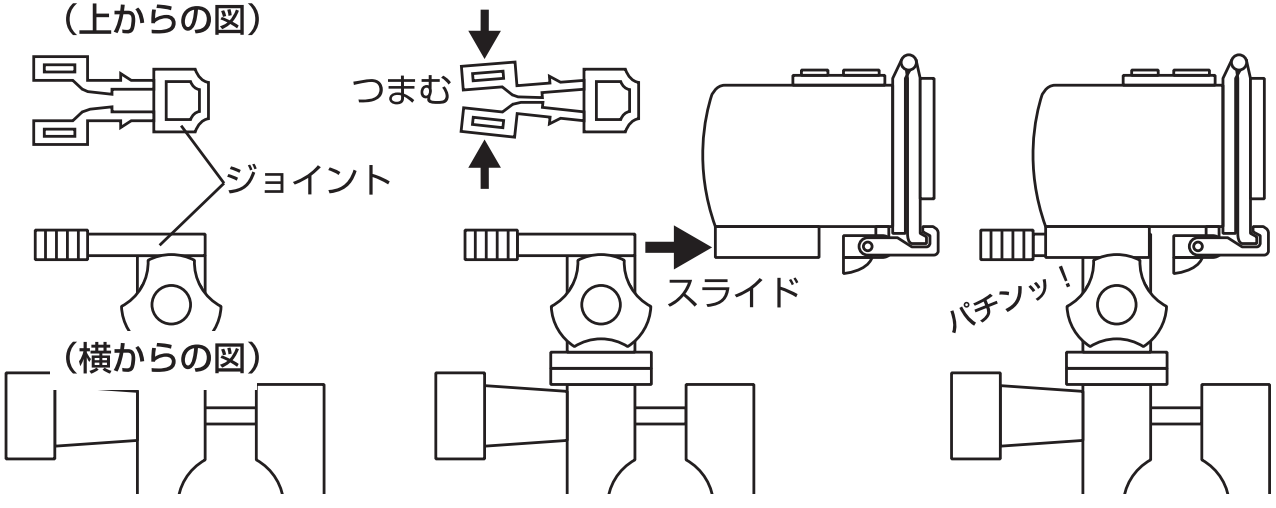
注意！バイク形状によって取付け不可の場合があります。

注意！必ず回転 (固定) ネジを確実に締めてご使用ください。

カメラをバイクマウントにセットする

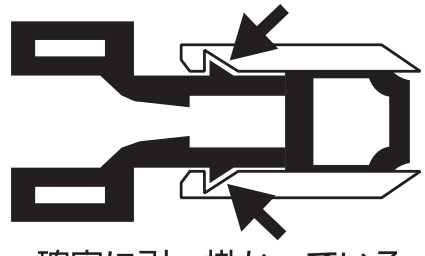
注意！**パチンッ！**と音がして
確実に固定されている
ことを確認してください。

①カメラを防水ハウジングに入れる
②ジョイントのツマミをつまみながら、ハウジングの底部にスライドさせてはめ込む



※下から見たところ

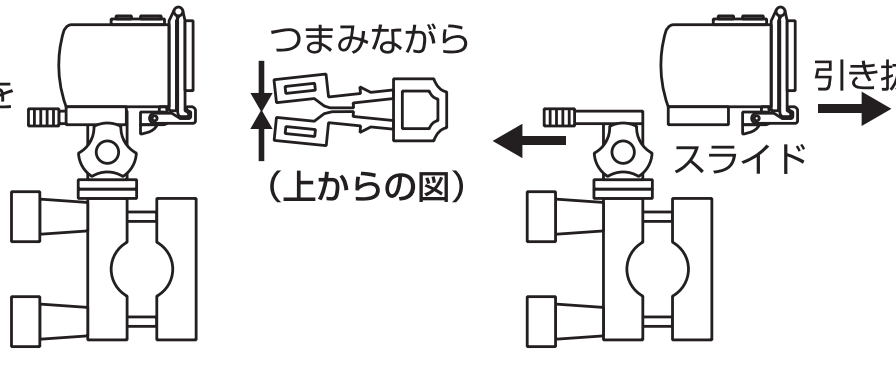
※拡大図



確実に引っ掛かっている
事を確認してください

カメラを外す方法

ジョイントのツマミを
つまみながらカメラ
をスライドさせて
引き抜くと外れます

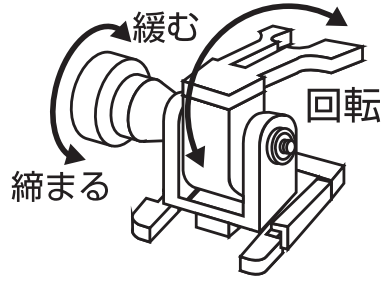


注意！バイクマウントを取り付ける際は、固定ネジを締め込み過ぎると破損する恐れがあるので、ご注意ください。

連結ユニットの説明

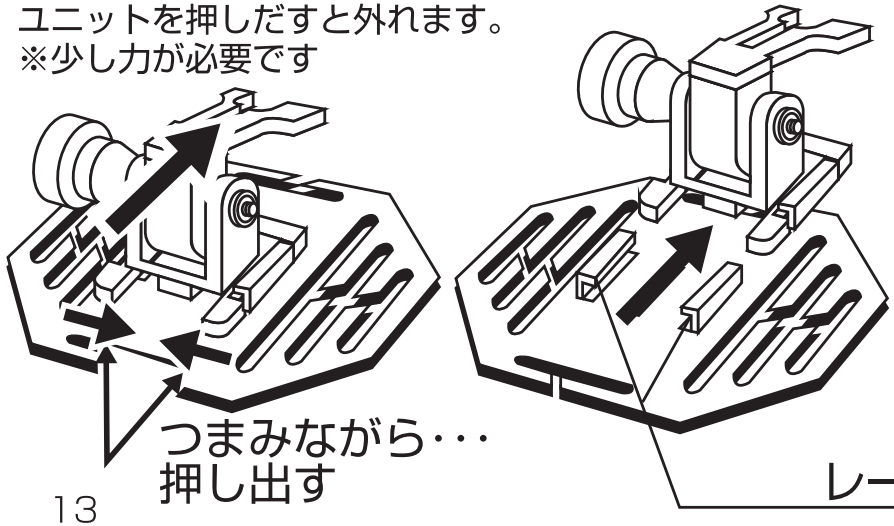
連結ユニットは、「ヘルメットマウント」もしくは「サーフボードマウント」のいずれかに取り付けて（スライド装着）使用します。

回転ネジを緩めるとジョイント部が縦回転します。回転後は確実に締めて固定してください。



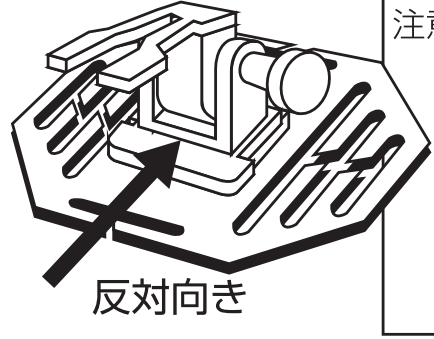
連結ユニットの外し方

バックルのツマミをつまみながらユニットを押しだすと外れます。
※少し力が必要です



連結ユニット取付け方法

取付けの際は、レールにバックルを差し込んで奥まで押しこむと、取付ける事ができます。反対向けに取付ける事もできます。



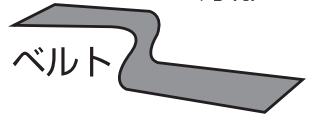
注意！ユニットの取付けは必ずバックルを奥まで差し込み、カチッ！という音と共に確実に固定されている事を確認後にご使用ください。落下の原因になります。

ヘルメットマウントの使い方

自転車用ヘルメットに取付ける

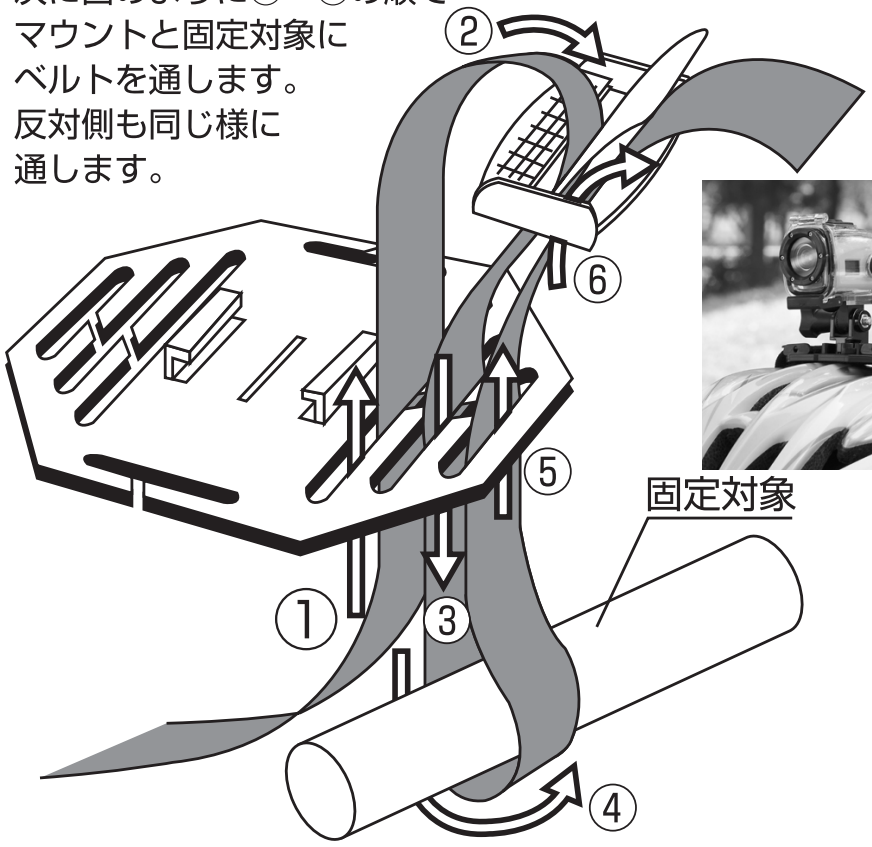
まずはじめに、ベルトとスナップロックを分離してください。

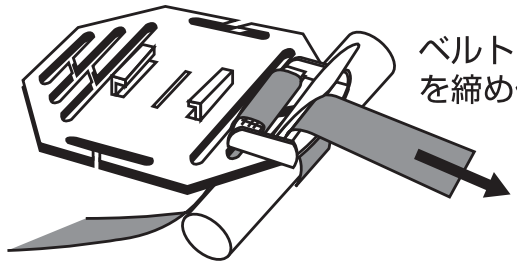
スナップロック



ベルト

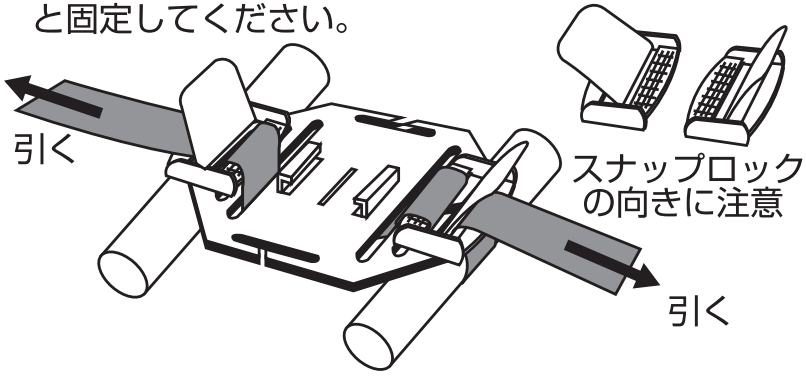
次に図のように①～⑥の順で
マウントと固定対象に
ベルトを通します。
反対側も同じ様に
通します。



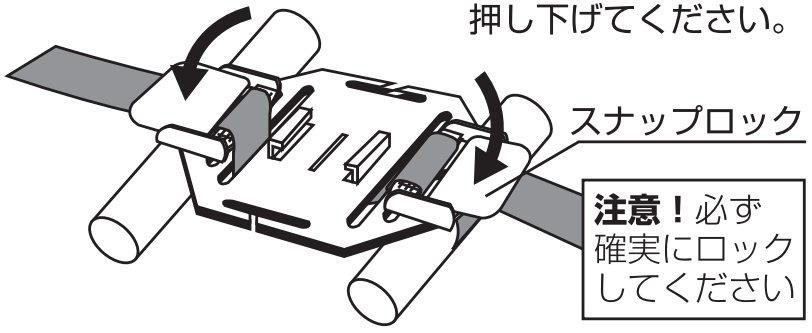


ベルトを引き、固定対象
を締め付けます。

反対側も同じ様にベルトを通し、両方のベルトを
同時に引いて、固定対象に緩みがないようしっかり
と固定してください。

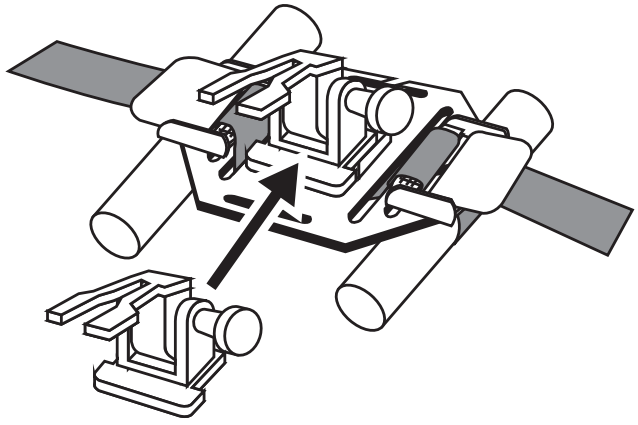


両方のスナップロックを押し下げ確実にロックして
ください。必ずベルトを締めながら奥までしっかり
押し下げてください。



注意！必ず
確実にロック
してください

連結ユニットをヘルメットマウントのレールに沿って取付けてください。



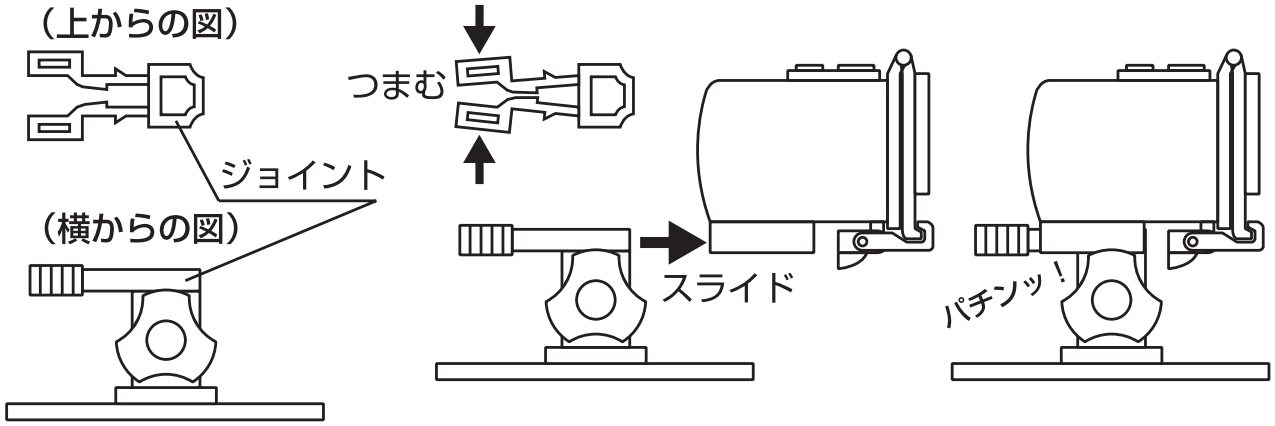
注意！必ずスナップロックを確実にロックし、誤ってロックに触れて
ロック解除しないようご注意ください。落下につながります。

注意！ヘルメットマウントは、自転車用の穴開きヘルメットに
対応しています。その他のヘルメットの場合は、確実に
ベルトで固定できるもののみ使用可能です。固定できな
いものは絶対に使用しないでください。

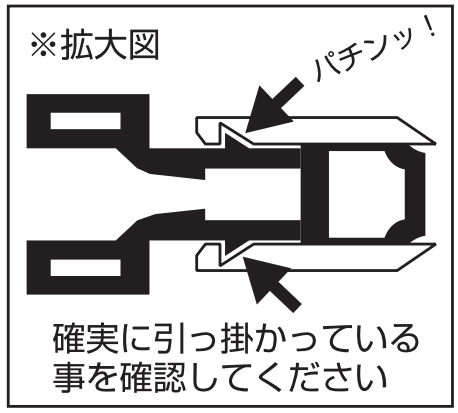
カメラをヘルメットマウントにセットする

注意！**パチンッ！**と音がして
確実に固定されている
ことを確認してください。

①カメラを防水ハウジングに入れる
②ジョイントのツマミをつまみながらハウジングの底部にスライドさせてはめ込む



※下から見たところ

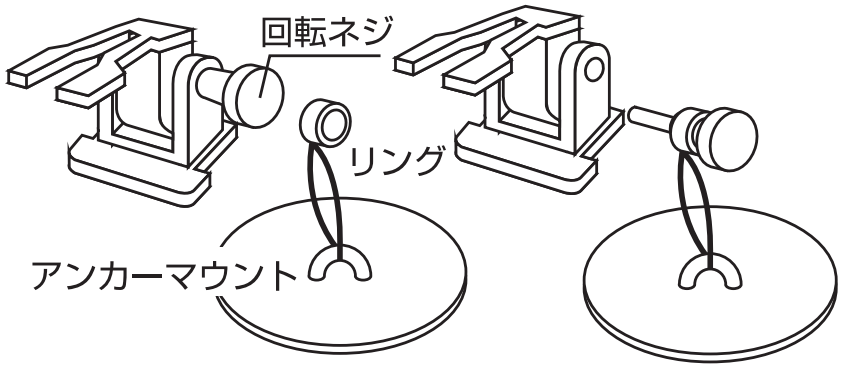


※カメラの外し方は、バイクマウントと同じです。

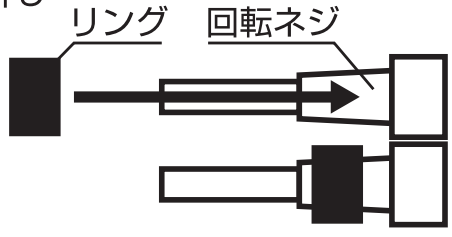
サーフボードマウントの使い方 サーフボード・スノーボードに取付ける

サーフボードマウントの取付け方

①連結ユニットにアンカーマウントを取り付けます。



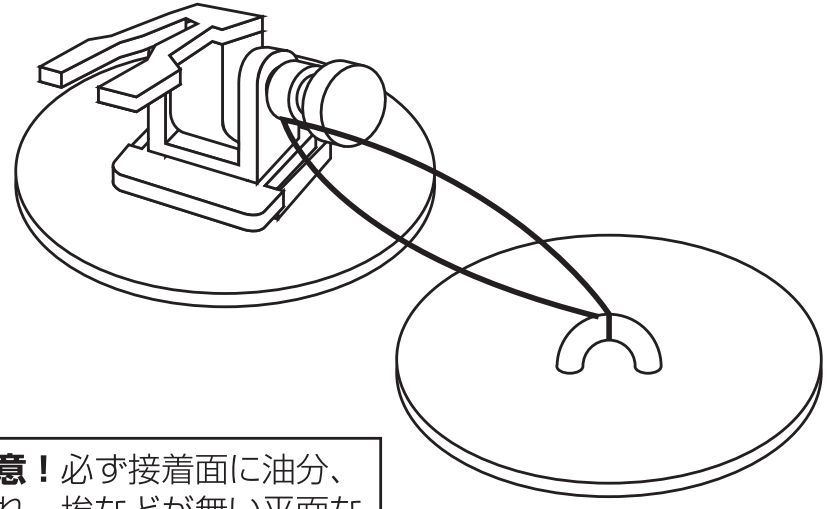
②回転ネジを一旦取り外しアンカーマウントのリングを回転ネジの奥にしっかり押し込んで再度連結ユニットに固定します。



※ナットの紛失に注意

注意！回転ネジが空回りする際はネジのつまみとボルトが一緒に回るよう少しつまみを引きながら回してください。

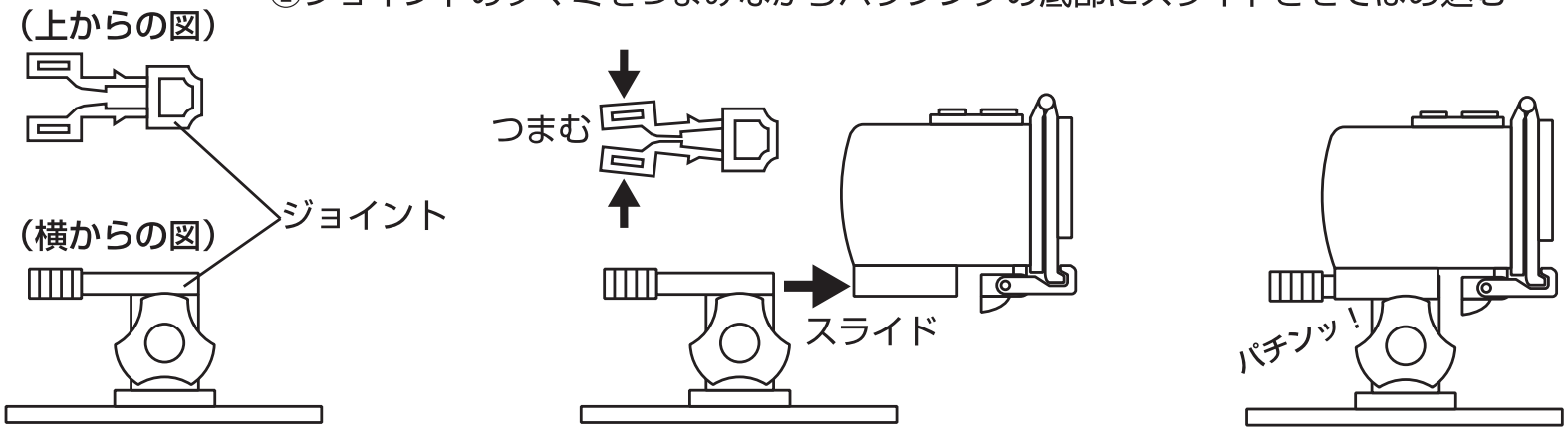
③ユニットをサーフボードマウントに取り付け、両マウントの裏側に円形の３M スティッカーを貼り付けます。（既に貼られている場合もあります） スティッカーの表面紙を剥がし、各種ボードの取り付け面に貼り付けます。



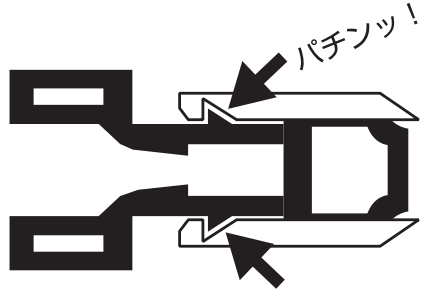
注意！必ず接着面に油分、汚れ、埃などが無い平面な場所に取り付けてください。
注意！必ず常温の室内で行い、しっかりと押しつけて最低でも 24 時間経過してから使用してください。接着性が損なわれ落下する恐れがあります。

カメラをサーフボードマウントにセットする

①カメラを防水ハウジングに入れる
②ジョイントのツマミをつまみながらハウジングの底部にスライドさせてはめ込む



※ジョイントを下から見たところ



注意！はめ込む際は、**パチンッ！**と音がして確実に固定されていることを確認してください。落下の原因となります。

※カメラの外し方は、バイクマウントと同じです。

故障かな？と思ったら —— 及び ⚠使用上の注意

症状	確認ポイント	解決方法　及び　⚠使用上の注意
ボタンを押しても反応しない・操作ができない（フリーズ）・電源が OFF になる	操作状況によっては、フリーズしますが、メディアに原因がある場合もあります。次の事を試してください。	①メディアの使いまわしをしていませんか？ 新品メディアを使い、本品専用で使用してください。 ②メディアの Class は何を使用していますか？ Class４～ 10 を使用してください。Class4 及び６を使用している場合は、10 を試してください。 ③環境温度が－10 ～ 40℃の範囲外ではないですか？ カメラ周囲の温度が－10 ～ 40℃で使用してください。
フリーズ状態（反応しない・操作ができない状態）から復帰の仕方が分らない	リセット操作をしてみましたか？	本体のリセットホール（「各部位の名称」参照）にクリップのワイヤーのような細い棒（尖ったものは禁止）を差し込んで奥のボタンを押してください。 フリーズが解除され電源 OFF 状態になります。
動画が再生できない	AVI 形式データが再生できる環境ですか？	パソコンの再生ソフトによって、またスマホやタブレットによっては AVI が再生できないことがあります。 その場合は、一般的なファイル形式変換ソフトなどを使ってファイル形式を MOV 等の対応可能形式に変換してから再生してください。スマホやタブレット等アプリが使えるものは、一般的な AVI 再生アプリで再生してください。
カメラの電源が直ぐに OFF になる	カメラは充電されていますか？	電池残量が無いかもしれません。充電を行ってください。
動画がスムーズに再生されない。音と映像がずれる。	カメラ以外に原因があるかもしれません。次の事を試してください。	1. 処理速度の速い PC を使用する。 2. PC のハードディスクにコピーしてから再生する。 3. microSDHC カードの CLASS10 を使って撮影する。

別売アタッチメントについて

お求めの際は、ジョイントタイプが「スライドAタイプ」のものをお求めください
※販売を終了している場合やご用意していない場合もあります

⚠ 使用上の注意

注意！取扱説明書内各所に記載されている「注意！」表記は必ずお読みください。
注意！「故障かな？と思ったら」の記載も必ずお読みください。

注意！電波や磁気が発生する場所（電波塔、高圧線付近など）や電磁波が発生するもの（テレビ、電子レンジ、スピーカー、ゲーム機）の側で使用すると画像や音声が乱れたりデータが失われる可能性があります。

注意！電源を OFF にしても微少電流は流れています。そのまま長期間経過すると過放電状態になり充電しても使用できなくなりますので、必ず半年に一度は本機に充電をしてください。

注意！カメラのレンズ部分は絶対に触らないでください。ゴミなどが付着し傷の原因となります。また、ポケットに入れたりカバンに押し込むことや他の物と一緒に収納することもレンズの傷に繋がるのでおやめ下さい。

注意！レンズ周りの埃や水滴を布で拭くと、傷の原因となるため必ず吹きとばしたり振り落とすようにしてください。

注意！湿度差や温度差が大きいと、レンズの曇りや汚れ、カビ、故障の原因となるのでご注意ください

注意！冷暗所に保管し、高温多湿の場所や埃は避けてください。使用前は正常に作動するか必ず確認してください。

注意！レンズが曇った場合は、電源 OFF の状態で 2 時間ほどそのままにしてください。自然と曇りが取れます。

注意！カメラに対する振動や衝撃、浸水、また誤った使用によりカメラやメディア（メモリーカード）の破損やデータの消失が起こることがあるので、使用前には必ずデータのバックアップ（パソコンなどに保存）を行ってください。

注意！各種アタッチメントを取り付ける際は確実に取り付けてください。落下の原因になります。また、必ず確実な固定を確認してからご使用ください。

注意！吸盤型及び接着型マウントは必ず取付け面に油分、汚れ、埃などが無い平面な場所に取り付けてください。
また、シールの取り付けは必ず常温の室内で行い、最低でも 24 時間経過してから使用してください。
接着性が損なわれ落下する恐れがあります。
注意！気圧の変化などにより、ハウジングが開きにくくなる場合があります。ご了承ください。
注意！特殊な環境で使用される製品の特性上、水没に対する保証は行っておりません。水没の原因特定が難しいためです。また、カメラの落下が原因となる破損に対する保証も行っておりません。固定状況の確認が事実上行えないためです。予めご了承ください。
注意！法律で禁じられている場合を除き、本品の故障や破損が原因となり発生したカメラ以外の関連パーツの破損、またその他の二次被害や直接的及び間接的被害、撮影に要した費用や撮影によって得られたであろう利益の損失、データの破損やそれによる損失なども補償いたしかねます。ご了承ください。
注意！冷暗所に保管し、高温多湿の場所や埃は絶対に避けください。使用前は正常に作動するか必ず確認してください。
注意！アタッチメントを取付ける際は、ネジが斜めになっていないか確認しながら回転させて取り付けてください。
無理に回転させると破損する恐れがあるのでご注意ください。
注意！使用するメディアの種類やパソコン・スマホ・タブレットの種類、テレビの機種や車種、また操作の組み合わせや手順によって、エラーやフリーズが発生する場合があります。ご了承ください。フリーズからの復帰はリセットホールにクリップなどの細い棒を入れて（先が尖ったものは不可）奥のボタンを押す事で復帰します。
注意！アタッチメントは衝撃により破損する事があります。段差を乗り越える際の衝撃やジャンプの着地等の衝撃は破損の原因となりますので、ご注意ください。

Windows 及び Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Mac,Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc, の商標です。